

# しだ光保 県議会レポート

MITSUYASU SHIDA REPORT 2024

しだ光保事務所 〒288-0044 千葉市銚子市西芝町13-20 電話0479-25-3284

## 地域のポテンシャルを最大限活用!

### 今こそ、将来に向けた基盤整備の強化・促進を!

「地方こそ、成長の主役」を掲げ、千葉県議会、議長経験者として、ますますその手腕を発揮するしだ光保県議銚子市香取郡東庄町選出、6期(は、2月定例会県議会で登壇し、県行政の課題や地域の諸問題について、熊谷知事はじめ県執行部に見解をたじました。

特に地方部は、少子高齢化・人口減少・過疎化が一段と加速し、将来に対する不安感が増しております。しかしながら、地域の持つポテンシャルを次世代に活かすため、今回の質問では、「県職員の確保・定着問題をはじめ、「道路整備」、「名洗港整備」と洋上風力メンテナンス人材」、「水産業の振興」、「農水産物の輸出」、「外国人の人材確保」、「医師確保対策と医療連携」の問題を取り上げました。

その概要の一部を抜粋し掲載します。

### 2月県議会・一般質問に登壇



壇上で地域の懸案を取り上げる信田県議

▼池口県土整備部長  
銚子連絡道路は、圏央道の整備効果を山武、東総地域へ広く波及させ、市内の交通混雑の緩和や東関東道等へのアクセス強化を図るため、銚子市大橋町から小船木町までの8.2キロメートルで整備が進められています。銚子市長塚町から荻崎町までの3キロメートルについては、令和6年秋ごろの供用に向け、現在、道路改良工事や植替工事など、全線に渡り工事を展開しています。

▼信田県議  
銚子連絡道路の横芝間については、現在、全線に渡って、主要な構造物等の配置や道路幅を決定するための、道路予備設計を進めているところです。

▼池口県土整備部長  
また、匝瑳市から旭市までの13キロメートル区間については、現在、全線に渡って、主要な構造物等の配置や道路幅を決定するための、道路予備設計を進めているところです。

▼信田県議  
引き続き、地元の皆様との御理解と御協力をいただきながら、事業を推進してまいります。

▼池口県土整備部長  
引き続き、地元の皆様との御理解と御協力をいただきながら、事業を推進してまいります。

### 「県都1時間構想」の達成率79%へ 幹線道路ネットワークの充実・強化を要望!

▼池口県土整備部長  
開いています。また、銚子市から東庄町間の未事業化区間については、来年度からの新規事業化に向け、県土整備公共事業評価審議会に諮るとともに、今月10日11日に、道路計画の概要などについて地元説明会を開催し、現在、パブリックコメントを実施しているところです。

▼信田県議  
道路事業を円滑に進めていくため、職員の増員など、土木事務所の体制強化をすべきと思うがどうか。

▼池口県土整備部長  
限られた人員で成果が得られるよう、職員経験等を踏まえ、適正な配置を行うほか、必要に応じて本庁から応援職員を派遣するなど体制の確保に努めています。また、担当職員に必要な専門知識の習得や技能の向上を図るため、積算や用地業務等の研修を行っています。今後、こうした取組を通して、土木事務所の各種事業が円滑に進められるよう努めてまいります。

▼池口県土整備部長  
「県都1時、11キロの整備に、約27年かかる」との試算が示されています。約27年と長い期間を要すること、これが最大の懸念点です。今、この機会に、この懸念を解消し、最も早く、最も効果的に整備を進めるよう要望します。

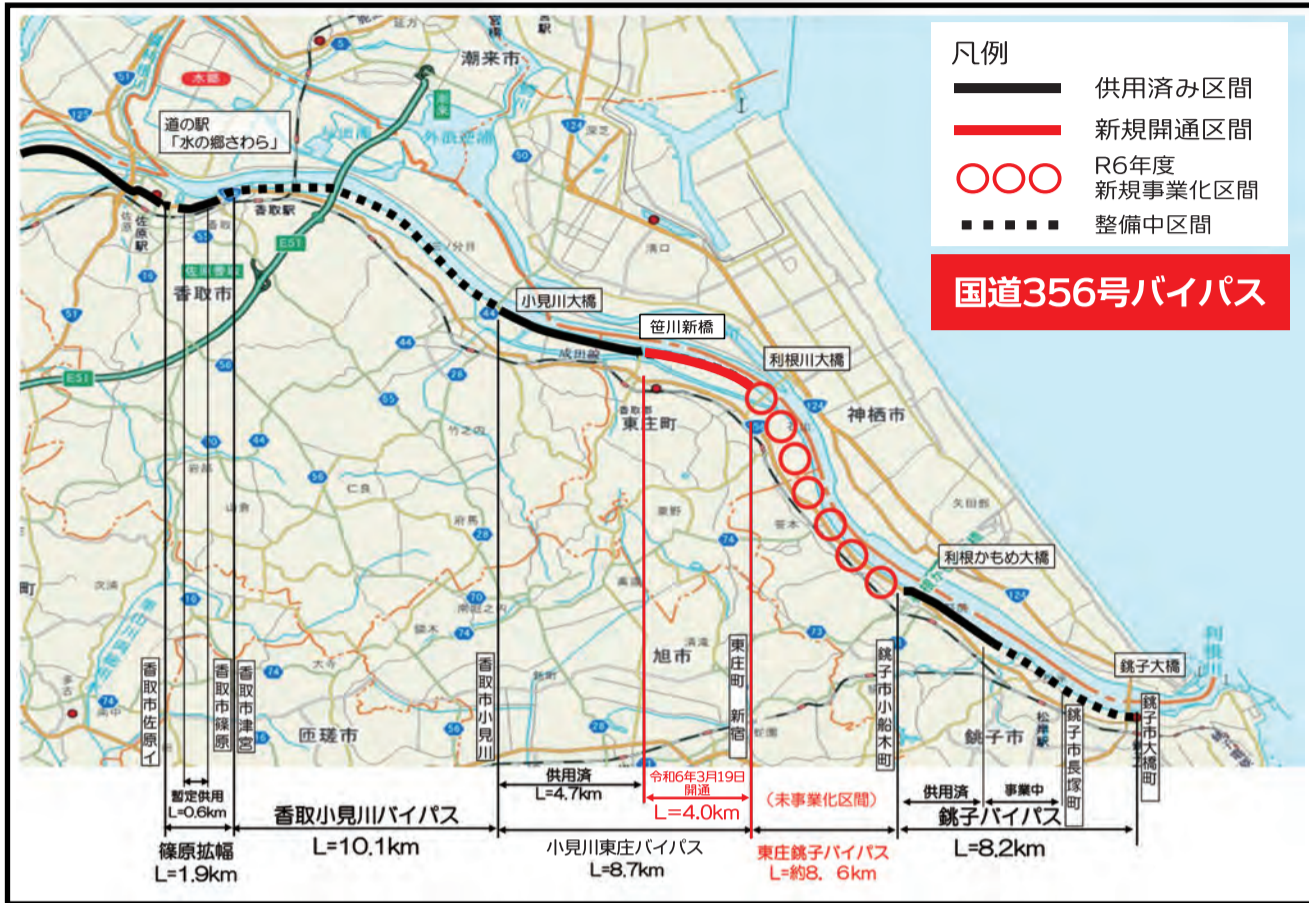


議場の自席で再質問、要望する信田県議

### 要望

「県都1時、11キロの整備に、約27年かかる」との試算が示されています。約27年と長い期間を要すること、これが最大の懸念点です。今、この機会に、この懸念を解消し、最も早く、最も効果的に整備を進めるよう要望します。

# 令和6年度「東庄銚子バイパス」新規事業化へ!



**令和6年 3/19 開通**

国道356号バイパス

**東庄町笹川新橋と利根川大橋**

**(逆水門)間が開通します**

国道356号は、銚子市を起点に東庄町、川東庄バイパス(香取市)、小見川、東庄町新宿間、小見川東庄バイパス(8.7キロ)、銚子バイパス(8.2キロ)等、銚子市小船木町、大橋、東庄町新橋、銚子市小光産業等を支える全長約8.6キロの幹線道路です。現在、市街地の混雑、バイパスの残り区間について、いよいよ本年3月19日に開通します。また、令和6年度に、小見川東庄バイパス、小見川東庄バイパス、銚子バイパス間の東庄町新橋、銚子市小光産業等を支える全長約8.6キロの幹線道路です。現在、市街地の混雑、バイパスの残り区間について、いよいよ本年3月19日に開通します。

「銚子連絡道路」は、銚子市と山武市を連結し、山武・東総地域の道路ネットワークの骨格となり、首都圏中央連絡自動車道等の高規格道路と一体となって機能性や県民生活の利便性の向上に資する道路です。この内、横芝光町から匝瑳市までの延長5.0キロの二期区間に、3月31日(日)に開通します。

**令和6年 3/31 開通**

**横芝光町～匝瑳市間 開通します**

銚子連絡道路



開通間近の横芝光町から匝瑳市間の整備状況 (R6.1月撮影)



国道356号バイパス整備の要望に同席する信田県議(千葉県庁)

本路線の開通により、交通の転換による交通の円滑化、交通混雑緩和による安全性の向上の他に、救急医療機関への移動時間短縮・走行性向上による地域医療サービスの向上や、災害発生時のリダンダンシ1向上などの地域の防災機能強化などが期待されます。なお、匝瑳市から旭市区間、総延長13キロについては、令和4年度に新規事業化されています。

# 県の新しい産業として積極的な関与を!



名洗港完成イメージ

## 名洗港整備と洋上風力メンテナンス人材について

### R9年度完成に向け整備が進む名洗港

▼信田県議  
名洗港の活用に向け、今後、どのように進めていくのか。

▼池口県土整備部長  
名洗港は、洋上風力発電での活用のみならず、地域の観光振興や産業振興としての役割も期待されていると見られます。

改定した港湾計画で、引き続き、計画で定められた施設整備に向け、地元市を始め関係機関と緊密に連携しながら、着実に進められるよう取り組んでまいります。

▼野村商工労働部長  
洋上風力発電における風車等のメンテナンスは、20年以上の長期にわたることから、県では、継続して技術者を確保、育成していくことが重要だと考えております。

メンテナンスは、海上における強風下での高所作業など特殊な業務をとるため、技術者は、洋上風力発電に特化した専用のトレーニング施設で、安全に業務を行うための研修を定期的に行う必要がございます。

こうしたトレーニング施設は、既に他県において設置の動きがございますが、銚子市においても、設置の必要性や事業性などについて議論する検討委員会を設置し、県も参画しております。

今後、この委員会の中で、いすみ市沖、九十九里沖等も見据えた、効果的な人材育成のあり方などについて議論を深めてまいりたいと考えております。



銚子市沖洋上風力発電イメージ

## 日本を代表する「銚子漁港」総合漁業基地として更なる整備強化を要望!

▼信田県議

拠点漁港整備の進捗状況はどうか。

▼前田農林水産部長  
銚子漁港では、令和4年度末における進捗率は全体で40%となっており、現在は、主に大型船に対応する黒生地区の防波堤等の整備を進めているところです。

今後、岸壁や航路・泊地のどの整備に速やかにし、令和9年度を目途に、黒生地区の岸壁の一部が供用できるように取り組んでまいります。

▼信田県議

外川漁港における航路や泊地の埋没対策はどうか。

▼前田農林水産部長  
外川漁港は、屏風ヶ浦の東側に位置し、航路や泊地に

建設が進む高度衛生管理型 第3卸売市場



建設が進む高度衛生管理型 第3卸売市場



「千葉県地方港湾審議会」委員として参加する信田県議

砂がたまりやすくなっていることから県では、漁業活動に支障が出ないよう、適時浚渫を行っているところです。

▼信田県議

銚子漁港第3卸売市場における価格形成力の強化の取り組み状況はどうか。

▼前田農林水産部長  
銚子漁港にある3か所の市場のうち、現在整備を進めている第3卸売市場は、輸出を視野に入れるキンメダイのほか、ヒラメやヤリイカなど、小型漁船が漁獲する近海物として高値で取引される魚介類を取り扱っています。新たな市場は、鳥や雨風の侵入を防止する閉鎖型にするともに、EUが求める衛生管理基準に対応した専用区画の新設や、出荷までの時間を短縮する電子入札システムの導入などにより、衛生管理の高度化と鮮度の向上を図ります。

また、市場関係者の衛生管理に関する講習会の開催など、引き続き、市や漁協と連携し、ハードとソフトの両面から市場における価格形成力の強化に取り組んでまいります。

▼信田県議  
銚子市沖の洋上風力発電事業と連携した漁場整備について、県はどのように取り組んでいくのか。



高度衛生管理型 第3卸売市場完成パース

銚子市沖では、現在、洋上風力発電施設の着工に向け、準備が進められており、銚子市漁協では、風車の基礎部分を活用した漁場づくりを検討しています。風車の基礎部分には、銚子市沖で過去に行われた実証研究や他県などの先行事例から、漁礁機能としての効果が認められており、漁協では、風車の設置場所も含め周辺海域における生物分布や、試験漁礁を設置して、どの程度魚介類が住み着いているのかなどを調査しているところです。

# 県産農林水産物の輸出拡大 新たな販路拡大へ向けで!

## 農産物の輸出とWTO

▼**信田県議**  
成田市場を活用した輸出の拡大に向けた課題は何か。

▼**前田農林水産部長**  
国県では、昨年設置した有識者による県産農林水産物輸出活性化検討会議や、輸出事業者へのヒアリング調査などを通じ、成田市場を活用した輸出の拡大に向けた課題の抽出を行っているところだ。

▼**熊谷知事**  
県では、市場の再整備や輸出手続きのワンストップ化に向けた国との調整、市場と連携した海外バイヤー招へいによる商談会の実施や輸出EXP Oへの出店などに取り組みんでいます。さらに来年度は、新たに輸出に取り組む事業者への専門家による相談・助言や、現在策定中の取組方針も踏まえた成田市場を活用した新たな輸出モデルの実践や事業者とバイヤーのマッチングによる商流の強化、国

▼**信田県議**  
成田市場を活用した輸出の拡大に向けた課題は何か。

▼**熊谷知事**  
県では、市場の再整備や輸出手続きのワンストップ化に向けた国との調整、市場と連携した海外バイヤー招へいによる商談会の実施や輸出EXP Oへの出店などに取り組みんでいます。さらに来年度は、新たに輸出に取り組む事業者への専門家による相談・助言や、現在策定中の取組方針も踏まえた成田市場を活用した新たな輸出モデルの実践や事業者とバイヤーのマッチングによる商流の強化、国



県議会議長として挨拶する信田県議 (R4.1)

**要望**  
豊洲市場の場外には新設された「千客万来」だと思えます。今後、県の役割として活性化検討会議で出た、様々な意見、要望を生かしていることと思いますが、是非、成田空港と成田市場の連携はもちろんのこと、「空の港」成田市場と「海の港」銚子市場との連携により成田市場のポテンシャルを最大限、生かしていただくよう要望する。



漁業者自ら「銚子つりきんめ」をPR (タイ・バンコク)

## 「成田空港」活用で、アジアへ輸出

▼**信田県議**  
成田市場のワンストップ化に向けた国との調整

等予算を活用した施設整備への支援などに取り組みたいです。

▼**前田農林水産部長**  
衛生証明書の一元発給をはじめ、煩雑で国ごとに異なる多くの各種証明書や通関等の手続きを市場内で完結できるように、国や関係機関と調整を行ってきたところです。今後も、成田市場のさらなる利便性の向上に向けて取り組んでまいります。



農業振興について意見交換する信田県議

▼**横山健康福祉部長**  
外国人労働者確保のためには、働きやすい環境整備や農業経営者の外国人雇用に関する理解促進を図ることが重要です。

▼**信田県議**  
外国人労働者にとって、本県の農業が魅力ある就業先となるよう、県としてどのように取り組んで行くのか。

▼**前田農林水産部長**  
労働人口が減少する中、県民と外国人が互いに理解し共に活躍することは、本県農業の持続的な発展に向けて、重要なことだと考えています。また、本県の農業分野で働く外国人は、令和5年10月末で、3,376人となっており、5年前の平成30年と比較し、1.8倍になるなど、外国人労働者は、本県農業を支える貴重な人材となっております。

▼**信田県議**  
外国人労働者にとって、本県の農業が魅力ある就業先となるよう、県としてどのように取り組んで行くのか。

### 外国人実習制度の廃止、新たに「特定技能2号」農業分野へ拡大!

外国人の人材確保について

<b>特定技能1号</b> [相当程度の知識または経験] 既存の12分野 介護	<b>特定技能2号</b> [熟練した技能] 既存の「特定1号」のうち、介護を除く11分野
ビルクリーニング 建設 造船・船用工業 自動車整備	航空 宿泊 農業 漁業 外食 飲食品製造 産業機械など製造
追加を検討中の4分野 自動車運送 鉄道 林業 木材産業	対象業務の追加を検討中

朝日新聞デジタルより

○県政についてのご意見・ご要望をお寄せ下さい...

ホームページ

信田光保

検索

# しだ光保事務所

〒288-0044 銚子市西芝町13-20 Jビル2F

TEL.0479(25)3284 FAX.0479(22)1816